

にし

Vol.12

2010年3月発行号

ご自由にお持ち下さい

地域医療の かけはしとなることを願って

Contents

P2 診療科紹介

●小児科……P2~3

●整形外科……P4

P5 「つくしんぼ」 始まりました

P6 コメディカル紹介リレー

P7 ボランティアの輪

P8 診療日程案内



社会福祉法人

恩賜
財団

済生会川内病院

小児科

済生会小児科の 外来診療と病棟診療

田中 圭美 (たなか・かずみ)

済生会川内病院 小児科部長



はじめに

済生会病院小児科は、串木野、阿久根を含めた川薩地区の2次医療機関として機能を果たしてきました。以前はこの地区に阿久根市民病院、薩摩郡医師会病院、川内市民病院にも小児科があり、2次医療を分担してきましたが、平成13年以降、入院施設を持つ医療機関は関小児科医院と済生会病院だけになっていきます。済生会の小児科スタッフは、3医療機関が小児科を休止する以前も、それ以降も基本的には3人体制です。



小児人口は停滞、減少傾向にあるのですが、臨床現場の仕事量は入院、輪番医を中心にかなり増えてきています。ただ外来に関しては、この地区で4施設が新たに小児科として病院開設、または標榜追加病院があり、外来患者は分散傾向にあります。新しい臨床研修医制度が始まってから、年に2〜3人の研修医に済生会を研修場所として選択していただき、小児科研修の際には4人目のスタッフとして期待しているところが大きいです。大学病院小児科の入局者も少なく、現時

点では派遣医師の増員は困難です。むしろ、3人で力を合わせ現状維持ができるように診療体制を変えて行く時期にあると考えています。

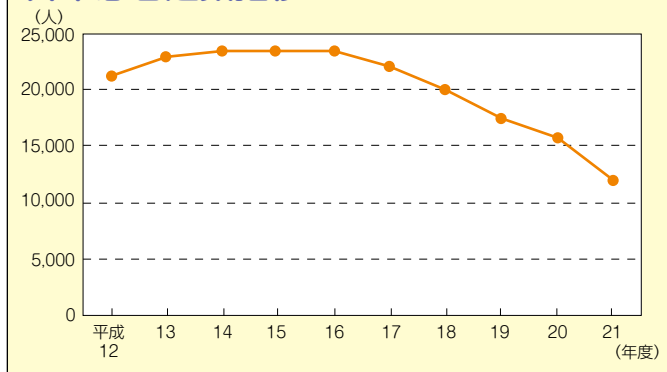
外来診療

前述のように小児科外来の受診者数は平成8年に新病院へ移設した当時は年に2万人前後でしたが、新たに4病院が小児を診るようになり、現在は年1万2〜3千人程度に減少しています。開業医との役割分担を考えると、この傾向は好ましいと考えています。鹿児島大学小児科の河野教授も同様のお考えで病院勤務医は病棟勤務に専念し、外来の縮小を指導されています。済生会も平成22年4月以降は木曜日を午前中の再診患者の診察日とし、第1・3曜日を発達外来、第2・4曜日をアレルギー外来とし、外来の縮小を予定しています。ただし、紹介患者に関しては従来通りに対応いたしますので宜しくお願い申し上げます。

小児科は内科ほど診療分野は細分化していませんが、小児科でも腎臓、循環器、血液、内分泌、神経、アレルギー、膠原病などの分野は専門分野化しつつあります。当院では前述のアレルギー1、発達外来以外に、月1回の内分泌外来(第1水曜日午後)、月2回の循環器外来(土曜日午前)を設けています。該当する患者様が居られましたら、電話予約の上、受診をお勧め下さい。また、当院には小児外科医が常勤していますので、この関連疾患(鼠径ヘルニア、虫垂炎、肥厚性幽門狭窄症等)が疑われる時は、小

児科を経由するか、または、直接小児科にご紹介下さい。予防接種、健診などの外来については裏面の診察日程案内表をご参照下さい。

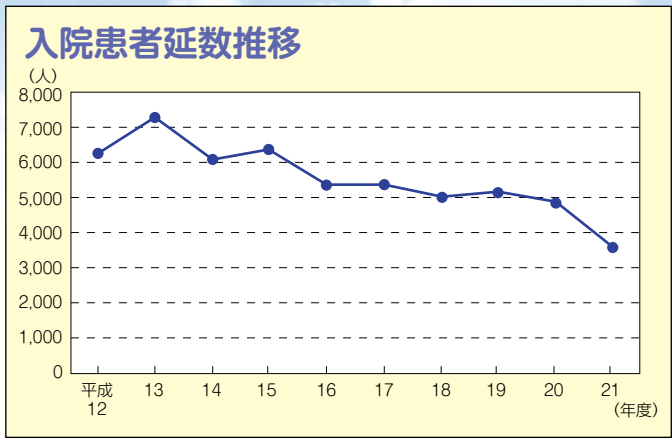
外来患者延数推移



病棟診療

小児科の病床数は20床であり、3階西病棟を放射線科と併用しています。年間700〜800人程度の入院患者があり、その殆んどは上・下気道感染症、消化管感染症です。この疾患群の平均在院日数は5日間前後です。次に多い患者は新生児疾患であり、年50名程度数えます。当院での未熟児の入院の診断基準は32週以上のベビーで呼吸管理が4日以内に完了できることです。32週未満の未熟児や重症仮死例は主に鹿児島市立病

喘息患者の入院数は、外来での抗ロイコトリエン薬やステロイド吸入剤などの管理が効果を上げており、減少傾向です。小児特有の川崎病は毎年10例程度入院加療を行っています。以前と比較し、γグロブリン大量療法抵抗性の症例が増えつつある印象があります。ここ2年では2回の大量療法に反応なく、鹿児島大学へ紹介し、血漿交換、ステロイドパルス療法を施行した症例もあります。済生会病院は入院患者に関しては平成21年後期よりDPC制度を導入しました。小児科ではこのシステムにかかわらず、検査、治療方針等を細かく変更する予定はありませんが、さすがにシナジス(RSV関連)、サーファクテンなどの高額薬品などの使用に関しては慎重に対



院周産期センターへ紹介しています。

鹿児島ではこれらの疾患群への取り組みは児童総合相談センターを中心に行われていますが、十分な状況ではありません。今後、川内地区でも保健師を交えた勉強会など通して対応を進めていきたいと考えています。最近の医療の進歩には驚かされます。済生会小児科でも糖尿病(Pump病)に対して外来で酵素(マイオザイム)補充療法を施行しています。臨床症状としての肝脾腫は消失し、十分な効果を認めています。また、筋ジストロフィーの患者は遺伝子治療のために神戸大学に入院中です。以前は対処療法しかありませんでしたが、根本的治療も進みつつあります。日々研鑽を積み重ねないと時代に取

り残されそうです。小児科疾患の中でも自閉症を含む広汎性発達障害、注意欠陥多動症候群、学習障害などの疾患が多いことに驚きます。自閉症などは昭和の医学書では千人に1人程度の記載でしたが、現在は診断基準の若干の変更などもありましたが、百人に1人程度と報告されています。環境変化による遺伝子変化(エピジェネチクス)もこの増加傾向の原因の1つと考えられていますが、詳細は不明です。

おわりに
冬場になり入院患者が増加し、200床を超えたときなど、3階東の婦人科病棟も空き室があれば利用できますので、紹介患者が居られた場合は、まずご一報下さい。



○ 小児科患者数推移

医事課データ(厚労省届出基準)

	入院		外来	
	延数	入院1日平均	延数	外来1日平均
H12年度	6,259	17.1	21,174	72.0
H13年度	7,357	20.2	22,971	78.7
H14年度	6,064	16.6	23,414	79.6
H15年度	6,406	17.5	23,485	79.6
H16年度	5,355	14.7	23,482	79.9
H17年度	5,387	14.8	22,153	75.4
H18年度	5,025	13.7	20,031	68.1
H19年度	5,162	14.1	17,405	59.2
H20年度	4,922	13.4	15,693	53.6
H21年度	3,542	12.9	11,909	53.9

※ 21年度数値はH 21年 12月末現在

整形外科

発達した人工関節置換術 人工関節手術について

村角 恭一 (むらすみ・きょういち)

済生会川内病院 整形外科部長



平成20年10月より、今村勝行医師と共に、済生会川内病院 整形外科診療を担当させて頂いております。整形外科は四肢の外傷、腰痛、関節痛、リウマチ、小児の先天性疾患等様々な疾患の治療を担当しておりますが、今回は人工関節の手術治療についてお話をさせて頂きます。私が医者になりたての90年代前半、人工関節手術は、大きな問題点を抱えていました。学会での議題は、人工関節機種の摩耗、耐久性の問題が一大トピックであり、また、手術後に下肢の静脈や肺の血管に血の塊(血栓)ができる合併症に対する有効な対策、治療法がまだ十分確立されていない状況でした。当時においては、そういった状況の中でも人工関節手術が行われていた訳ですが、残念ながら、術後早期に人工関節の破損、痛みをきたした患者さんたちも実際に致しました。

正直に申し上げますと、当時の私の目には、「人工関節手術は、安心して自分の身内に勧められるとは言えない治療法」に映りました。

時代は変わり、人工関節置換術は日々発展、進化を遂げてきました。人工関節機種の強度、加工精度、表面加工等は飛躍的に改善し、ほとんどの機種で15〜20年以上の長期安定した成績が得られるようになりました。手術手技の進歩に伴ない、術後リハビリもほとんどの場合、術後1週間以内に起立歩行訓練開始が可能となり、血栓ができる合併症に対しても有効なガイドラインが確立されてきています。

現在の私にとって「人工関節手術は、安心して自分の身内や患者さんに勧め

られる治療法」と言えるようになりました。

もちろん人工関節手術は万全の治療法ではありません。以前と比べ数パーセント以下に少なくなってきましたが、現在においても術後感染、脱臼、耐久性、合併症等の問題点が残っています。お薬や注射、リハビリ等で関節の痛みをコントロール可能であり、ストレスをあまり感じずに日常生活を送れるのであれば、それらの治療を優先すべきです。人工関節手術はあくまでも最終的な治療法であると考えております。

実際に外来でお会いする患者さんの中には「関節の痛みのせいで、数年間ほとんど家から出ていない」といった方も結構いらっしゃいます。そういった患者さんの手術を行い、喜んで頂く事が私達、整形外科医の最大の喜びです。

あまりに長く痛みを我慢し続ける事もまた問題です。関節痛でお悩みの方は当院整形外科へお気軽にご相談下さい。

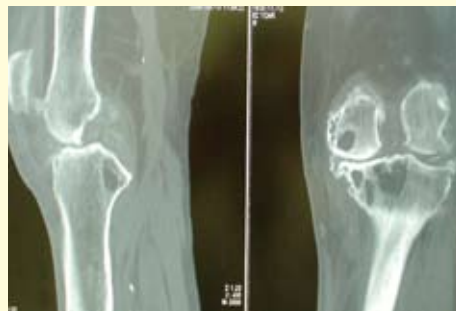
整形外科外来スタッフ



○ 当院にて昨年度手術を行った症例の術前・術後 X 線所見



著明な外反膝を伴うリウマチ性
膝関節症に対し、人工膝関節手術施行



骨のう胞、骨欠損を伴う変形性膝関節症に対し、
自家骨移植+人工膝関節手術施行



患者さん
第一号!!

鮫島さん

助産師外来

つくしんぼ

始まりました!

主任 下舞 佳美

(しもまいよしみ)

赤ちゃんが
見えたよ♡

助産師外来「つくしんぼ」が始まり5ヶ月が過ぎました。

これまでに11人中8人の助産師が交代でこの「つくしんぼ」を経験しましたが、じっくり妊婦さんと関われる喜びと同時に、責任の重さを痛感しているところです。

「待ち時間ゼロ!」を謳い、お一人様30分の完全予約制ですが、超音波に四苦八苦したり、話がはずんで時間がオーバー!(ごめんなさい!)なんてこともしばしばです。

でも殺風景な診察室にアロマを焚いたり、ヒーリングミュージックを流したりと、少しでも癒しの空間の中でリラックスしてこの外来を受診して頂けるよう、また親近感のある助産院のような雰囲気を出せるようアイデアを出しながら楽しく取り組んでいます。

医師のサポートも抜群で、診察が必要な時はすぐに駆けつけて下さるのが、安心して運営できる要因の一つになっています。

まだまだ試行錯誤中ですが、いつでも相談できる助産師外来として妊婦さん、褥婦さんに慕われるよう、これからも頑張っていきたいと思います。

完全予約制 (お一人様 30分)

日時

毎週水・金曜日 13:30 ~ 16:00

対象者

- 医師の許可がおりた妊娠 20 週前後・30 週前後
- 出産後の方

内容

- 妊娠健診 (エコーなど)
- マタニティライフに関する保健指導
- 乳房ケア

場所

- 産婦人科外来

担当

- 外来または病棟助産師

お腹は
張りませんか?

栄養科

コメディカル 紹介リレー

主任 江口 晶子
(えぐち・あきこ)

今回は栄養科をご紹介します☆
私たち栄養科は、医師の指示の下、患者様の病態や状態に合わせて病院食を作っています。
栄養科の仕事は大きく分けて2つに分かれています。



腕を
ふるうぞ~!



ピカピカの
調理室☆
料理の出来も
ちがうよ!!

入院患者様のお食事を作っています!

厨房の朝は早く、まだまだ夜が明けない内から動いています。安全・安心なお食事を提供する為、真っ白な白衣にマスクや帽子を着けると、もう男か女か区別がつかないほど完璧な装いです。糖尿病や腎臓病など、エネルギーや栄養素に制限のある患者様も多く、細心の注意を払っています。
また、入院中の患者様の栄養管理を任されている栄養科! 主治医や他のコメディカルとの話し合いにも余念がありません。1人1人の患者様にとって最適なお食事を日々考えています。



これぞ! 噂のNST (栄養サポートチーム)
ちょっとかつこいい??

管理
栄養士
です。

師長
です。

副院長
です。

リーダー
Dr. です。

【看護師、薬剤師、理学療法士、検査技師も参加】

患者様の食事療法をお手伝いします!

皆さんの楽しみの一つでもある食事ですが、時には健康を脅かす場合もあります。メタボリック症候群の様に、食生活と密接に関わっている疾患の場合は、食生活改善が疾患のコントロールに大きな成果をあげます。また、病態によって様々な制限食を余儀なくされる事もあります。私達、管理栄養士は皆様が快適に日常生活を送れる様、全力でサポート致します。

日本が誇る食品サンプル

(注: 本物ではありません)

栄養指導で
体験して
ください☆



緑の野菜を
食べましょう

次回はリハビリテーション室の紹介です!

※コメディカルとは…医師と協同して医療を行う検査技師・放射線技師・薬剤師・理学療法士・管理栄養士などの医療従事者

皆様のお役に立ちたい栄養科!
今後も頑張ります!!

生け花 (1階エレベーター前)

花の生け換えをしていると「もうこんな花が咲く季節なのですねぇ」と声をかけられる事も多いそうです。特に外へ出られない入院患者さんにとって、美しい四季の移ろいを院内でも感じる事の出来る、癒しの一角になっています。機会があれば、生け花の隣に置いてある作品集もぜひご覧下さい。



◀▲ 2010年1月の作品

永田 幹江 様
Nagata Mikie



さつま狂句 (1階売店入口前)

「笑いを以って薬と為す」済生会笑励薩摩狂句のコーナーは、院内外を問わず来院された皆さまからの投稿を有馬先生が添削され、定期的に掲示されています。郷土文芸であるさつま狂句は、本来、日常生活の喜怒哀楽や人生の機微・社会への風刺などを5・7・5で表現するものですが、病院ならではの投句も多く、立ち止まり、じつと見入っている患者さんの姿をよく目にします。



多数の投句お待ちしております！

「病気女房 茶を注るい亭主し 手を合わせ」(作：下市溪水)

有馬 武蔵 様 Arima Musashi

しめ縄 (1階正面玄関)

もともとは後藤さんのお義父様が始められたこのしめ縄作り。そのお手伝いをされていたのが後藤さんで、しめ縄ばかりか立派な門松まで作り、病院の顔である正面玄関を毎年飾って下さっていました。そのお義父様も高齢になられ今では後藤さんお一人で頑張ってお飾り下さっています。厄や禍を祓う結界の意味もあるというこのしめ縄。今年も後藤さんの指揮のもと、総務課の男性陣、慣れないながらも奮闘！し、見事にしめ縄を飾ることが出来ました。

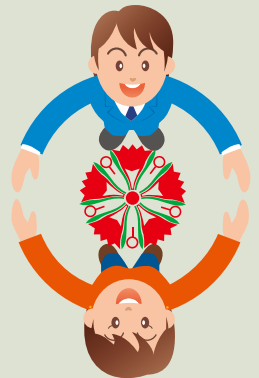


今年も堂々たる
しめ縄飾りの完成です！

後藤 文香 様 Gotou Fumika

ボランティアの輪

いつもありがとうございます！



当院には、外来に診察・治療でみえる方、入院されている方、そのご家族等々、心に不安を抱えている方は少なくありません。そんな患者さんの健康回復を願い、ボランティア活動で病院を支えて下さっている方々をご紹介します！

診察日程案内

平成22年3月現在

	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科	糖尿病		斉藤 紀佳 菊池 晃		徳田 竜人		馬場 泰忠		久保田 敬子			
	消化器	那須 雄一郎 柘元 洋紀				青崎 真一郎		那須 雄一郎				
	肝臓	重信 秀峰 馬渡 誠一		重信 秀峰		樋脇 卓也 玉井 努		重信 秀峰		重信 秀峰		
	循環器			福岡 嘉弘		網屋 俊		福岡 嘉弘		早川 裕		
	腎臓	濱田 富志夫						濱田 富志夫 (紹介のみ)		西田 知夏		
	呼吸器							副島 賢忠				
	一般内科	阿部 正治 大重 彰彦		前田 英仁 大重 彰彦		永井 利明 早川 裕		前田 英仁 早川 裕		阿部 正治 永井 利明		
外科	手術日		川井田 浩一	手術	益満 幸一郎	手術・検査	手術日		川井田 浩一	検査		
小児外科	(一般外科手術)		池江 隆正	(一般外科手術)	(一般外科手術)		(一般外科手術)	池江 隆正	手術日		池江 隆正 (第2,4土曜のみ)	
整形外科	村角 恭一 今村 勝行	病棟回診	手術日		村角 恭一 今村 勝行	検査	手術日		村角 恭一 今村 勝行	手術・検査	術後回診	
小児科	田中 主美 和田 昭宏	予防接種 受付11-12時, 14-15時	田中 主美 和田 昭宏	予防接種 受付11-12時,14-15時 1ヶ月9-11ヶ月健診 受付13-14時	田中 主美 和田 昭宏	予防接種 受付11-12時,14-15時 専門外来	茂幾 明彦 和田 昭宏	第1・3木曜日 専門外来 受付14-15時	田中 主美 和田 昭宏	検査(心エコー等) 予防接種 受付14-15時	田中 主美 和田 昭宏	
泌尿器科	堂満 洋司 (紹介のみ)	手術	井口 智生		堂満 洋司		井口 智生		堂満 洋司	手術	手術	
産婦人科	比良 高明 野口 慎一 河村 俊彦	病棟回診	比良 高明 野口 慎一 河村 俊彦	1ヶ月健診 予約検査	比良 高明 野口 慎一 河村 俊彦	手術	比良 高明 野口 慎一 河村 俊彦	予約検査	比良 高明 野口 慎一 河村 俊彦	手術	比良 高明 野口 慎一 河村 俊彦	
眼科	非常勤医師		非常勤医師		木村 勝哲		木村 勝哲		木村 勝哲			
耳鼻咽喉科	休診		休診		休診		休診		休診		休診	
皮膚科	坂口 郁代	手術	坂口 郁代	予約診察 (再診)	坂口 郁代	病棟	坂口 郁代	手術	手術	予約診察 病棟回診		
放射線科	中條 正典	血管造影	小野原 信一	放射線治療	小野原 信一	放射線治療	瀬戸口 陽樹	放射線治療	小野原 信一	放射線治療	小野原 又は瀬戸口 又は中條	
麻酔科	手術麻酔		手術麻酔		手術麻酔		手術麻酔		手術麻酔		術前診察日	
緩和ケア外来			15-17時(要予約) 益満 幸一郎 (身体症状緩和・毎週) 中原 敏博(精神症状緩和・隔週)									

- 医師の異動・学会出張などにより、不在・変更が生じることがあります。
- 予約の必要な専門外来がありますので、詳細につきましてはスタッフにお尋ね下さい。

理念

私達は、保健・医療・福祉を通じて地域社会に貢献します。

基本方針

1. 患者様の尊厳と権利を常に尊重します。
2. 医療情報の開示と懇切な説明による開かれた医療を実践します。
3. 私達は常に研鑽し、患者様本意の、良質で安全な医療を目指します。
4. 公的中核病院として、地域の先生方と協力し、救急医療と高度の専門医療の推進に努めます。
5. 職員の協調と信頼によって、チーム医療の充実に努め、働きがいのある職場を作ります。

患者様の権利と責務について

権利について

1. 誰でも、個人の人格や価値観を尊重され、良質な医療を公平に受ける権利があります。
2. 病状や治療について十分説明を受けた上で、検査や治療方法など、自分の意志で決める権利があります。
3. 診療の過程で得られた個人の情報等(プライバシー)は守られる権利があります。

責務について

1. 自分自身の健康に関する情報を、出来るだけ正確に医師や看護師に伝えて下さい。
2. 医療に関する説明を受けても十分理解できない場合は、わかるまで質問して下さい。
3. 病院の規則を守り、他の患者様の迷惑にならないようご配慮下さい。

病院案内



社会福祉法人 恩賜財団 済生会川内病院

〒895-0074 鹿児島県薩摩川内市原田町2番46号
TEL (0996)23-5221 FAX (0996)23-9797
<http://www14.synapse.ne.jp/saiseikaisen/>